

米国アカデミー賞公認 アジア最大級の国際短編映画祭  
ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2014

国際短編映画祭がファッション関連のアワード  
Fashion Short of the Year を新設  
プラダがウェス・アンダーソン監督とコラボした作品が初の受賞作に

米国アカデミー賞公認、アジア最大級の国際短編映画祭 ショートショート フィルムフェスティバル & アジア(以下SSFF & ASIA)は、近年、ファッションブランドの製作したショートフィルムが脚光を浴びていることに注目し、“Fashion Short of the Year”というアワードを新設しました。記念すべき初の受賞作品は、プラダがウェス・アンダーソン監督とコラボレーションしたショートフィルム『カステロ・カヴァルカンティ』に決定したことをお知らせ致します。

『カステロ・カヴァルカンティ』は、1955年9月イタリアを舞台に、ジェイソン・シュワルツマンが運転するレーシングカーがキリスト像に激突する場面から始まる8分間の物語。映画『ムーンライズ・キングダム』が2013年の米国アカデミー脚本賞にノミネートされ、現在ハリウッド注目の若手監督として脚光を浴びているウェス・アンダーソン監督の独特の作風は本作にも健在です。

本作は特別上映作品としてSSFF & ASIA 2014 内にて、6月4日(水)、6月8日(日)、6月14日(土)の計3回、無料上映されます。

SSFF & ASIA 2014 Fashion Short of The Year 受賞作品



『カステロ・カヴァルカンティ』  
(Castello Cavalcanti)

Wes Anderson / アメリカ / 8:00 / Fiction / 2013

1955年イタリア。ジェド・カヴァルカンティ(ジェイソン・シュワルツマン)が、小さな町「カステロ・カヴァルカンティ」にたどり着いたところから物語は始まる。

【上映歴】

ローマ国際映画祭 2013 (イタリア)

フリッカーフェスト国際短編映画祭 2014 (オーストラリア)

■ウェス・アンダーソン監督 プロフィール

3度のアカデミー賞ノミネートを誇り、今日の映画業界で最もユニークで人気のある監督の一人として活躍。

前作『ムーンライズ・キングダム』はカンヌ国際映画祭でオープニング・プレミア上映された。

最新作『グランド・ブダペスト・ホテル』が6月6日(金)に公開。

【上映情報】(各会場共に無料でご覧いただけます。)

6月4日(水) 13:30~15:20 ラフォーレミュージアム原宿

6月8日(日) 15:00~16:50 ブリリア ショートショート シアター

6月14日(土) 15:00~16:50 ブリリア ショートショート シアター

※インターナショナル部門の「I-A」にて上映となります。上映料金無料。

【本発表に関するお問い合わせ先】

共同PR株式会社 担当:中里(080-1222-3602)・吉田・横山TEL:03-3571-5238 / FAX:03-3571-5380

e-mail : [keisuke.nakazato@kyodo-pr.co.jp](mailto:keisuke.nakazato@kyodo-pr.co.jp)

【ショートショートフィルム フェスティバル & アジアに関するお問い合わせ先】

ショートショート実行委員会 担当:高橋(080-3082-4936) 川村(090-6033-1285)

TEL:03-5474-8201 / FAX:03-5474-8202 e-mail : [press@shortshorts.org](mailto:press@shortshorts.org)